

平成30年度 消防年報

「自主防災のまち」



平成31年刊行

長門市消防本部

は し が き

この自主防災のまちは、長門市消防本部の
消防現勢及び平成30年度中の諸般の資料を収録し、
将来の参考に資するとともに、消防事情を広く一
般に紹介するため編集したものです。

なお、収録の統計資料は原則として会計年度、火災
救急救助については、暦年によるものとし、表中
特に年月日を明示したものは、その時点の現況です。

平成31年4月

長門市消防本部

目 次

【長門市消防本部の構成】

1 位 置	1
2 地 勢	1
3 面積・人口及び世帯数	1
4 管 内 図	2
5 歴代消防長	2
6 沿 革	3
7 消防信条	1 3
8 消防本部・消防署組織表	1 3
9 消防庁舎の状況	
(1) 長門市消防本部・長門市中央消防署	1 4
(2) 長門市西消防署	1 4

【総 務】

1 人 事	
(1) 消防職員の配置状況	1 5
(2) 年齢別消防職員数	1 6
(3) 在職年数別消防職員数	1 6
(4) 消防職員の特殊技能・免許取得状況	1 7
(5) 消防職員の研修状況	1 8
(6) 部外者による教養状況	1 9
(7) 刊行による広報	1 9
(8) 広聴処理の状況	1 9
2 予 算	
(1) 平成31年度当初予算	2 0
(2) 一般会計予算と消防費の比較	2 1
(3) 消防費と人口・世帯数との比較	2 1
(4) 現有消防力と面積・世帯・人口の割合	2 1

【予 防】

1 防火対象物の状況	2 2
2 中高層建築物の状況	2 3
3 各種届出等事務処理件数	2 3
4 建築同意事務の状況	2 4
5 広報等の実施状況	2 4
6 危険物	
(1) 危険物施設の状況	2 5
(2) 各種届出等事務処理件数	2 5

7	消防クラブの状況	2 6
【警 防】		
1	消防車両配置状況	2 7
2	通信施設状況	
(1)	無線通信施設（アナログ）	2 8
(2)	無線通信施設（デジタル）	2 8
(3)	有線通信施設	2 9
(4)	その他の通信施設	2 9
3	消防用資器材の状況	3 0
4	消防水利の現況	3 1
5	消防相互応援協定等の締結状況	3 1
【火 災】		
1	火 災	
(1)	過去 5 年間の火災状況	3 2
(2)	火災発生状況	3 3
(3)	出火原因別火災発生状況	3 4
(4)	出火原因（発火源・経過・着火物）火災発生状況	3 5
(5)	覚知別火災発生状況	3 6
(6)	時間帯別火災発生状況	3 6
(7)	曜日別火災発生状況	3 6
(8)	気象別（風速・湿度・温度）火災発生状況	3 7
(9)	風向別火災発生状況	3 7
(10)	火災件数及び損害額の推移	3 8
2	その他の警防活動状況	3 9
【救 急・救 助】		
1	救 急	
(1)	過去 5 年間の救急出場状況	4 0
(2)	救急出場状況	4 1
(3)	救急隊別救急出場状況	4 1
(4)	月別救急出場状況	4 2
(5)	不搬送状況	4 2
(6)	時間別救急出場状況	4 3
(7)	曜日別救急出場状況	4 3
(8)	覚知別救急出場状況	4 4
(9)	医療機関別搬送状況	4 4
(10)	傷病程度・年齢別搬送状況	4 5
(11)	応急処置状況	4 6

(12) 特定行為等の処置状況	4 6
2 救急講習	4 7
3 救 助	
(1) 過去5年間の救助出動状況	4 7
(2) 事故種別・出動車両等の活動状況	4 8

【消 防 団】

1 消防団の現況	
(1) 組織	4 9
(2) 部隊別団員数と保有機材	5 0
(3) 年齢・階級別団員数	5 1
2 消防団員の処遇	
(1) 団員の報酬及び費用弁償	5 3
(2) 団員在籍年数調	5 3
(3) 出動状況	5 3

長門市消防本部の構成

1 位 置

長門市は、山口県の北西部に位置し、日本海に沿って東西につらなり、東は萩市に、西は下関市に、南は美祢市に接し、北は日本海に面している。



2 地 勢

長門市は、仙崎湾・深川湾・油谷湾などの天然の良好な港湾と、対馬海流に育まれた豊富な水産資源に恵まれ、沿岸漁業は四季を通じ活気に満ちあふれている。タイ、ヒラメ、ハマチ、クルマエビなどの養殖業や仙崎蒲鉾で全国に知られている蒲鉾製造業が盛んである。また、140.403kmの海岸線は国定公園に指定され、日本海の荒波による奇岩と紺碧の海のコントラストが調和する景観のすばらしさは訪れる人を魅了する。さらに長門湯本温泉を始めとする温泉が各地に点在するとともに、童謡詩人で知られる金子みすゞの誕生の地でもあり、全国各地から観光客が訪れている。

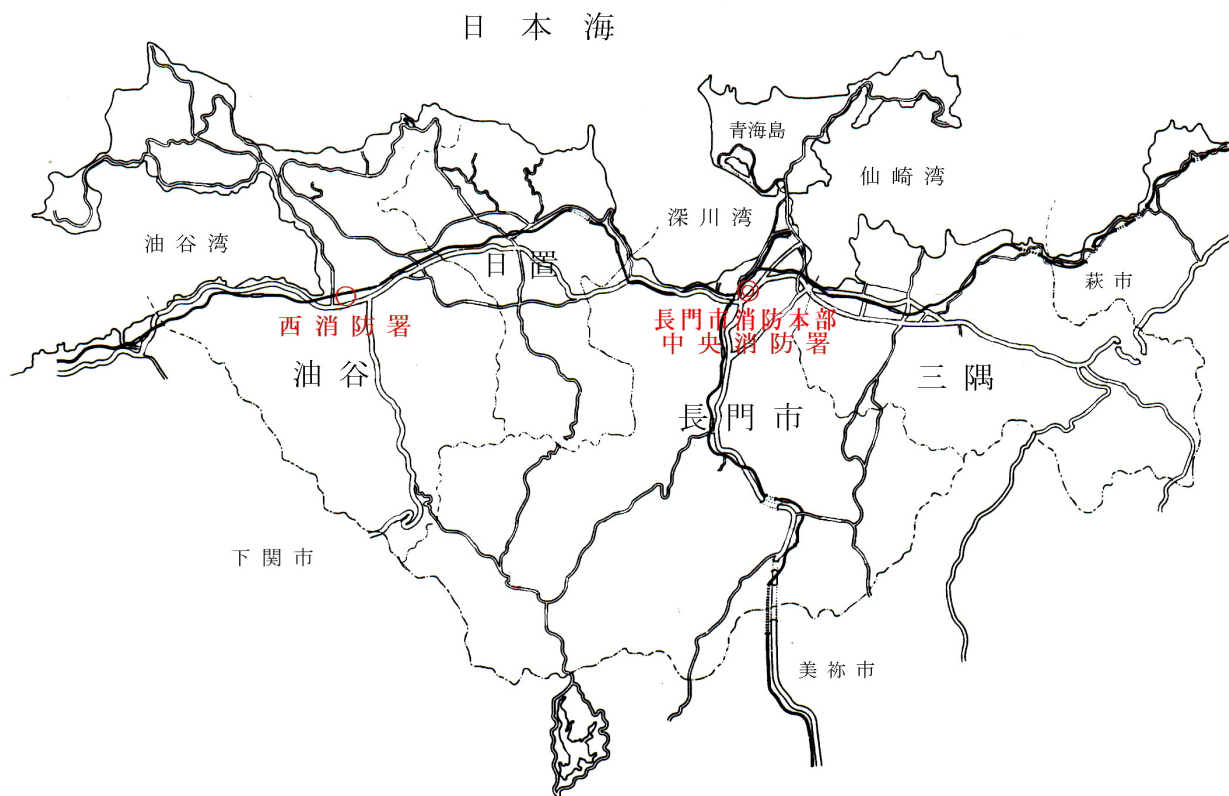
山地は、下関市との境にある天井ヶ岳(標高691m)を最高に、600mを超える山は一位ヶ岳(672m)、花尾山(669m)があり概して低山であるが、険しい山相を形成している。平野部は深川川をはじめ、三隅川、掛瀬川、大坊川を中心に広がり稲作を中心に耕作されているが油谷向津具半島及び宇津賀地区においては、平野部がなくいわゆる棚田で耕作されている。

なお、平成17年3月22日に1市3町が広域合併し、長門市となった。

3 面積・人口及び世帯数

年別	区 分	面積 (k m ²)		人口	世帯数
		全面積	山林面積		
平成27年		357.29	268.80	36,514	16,232
平成28年		357.29	268.80	35,910	16,173
平成29年		357.29	268.80	35,263	16,124
平成30年		357.31	268.80	34,587	16,028
平成31年		357.31	268.80	33,969	15,625

4 管内図



5 歴代消防長

	氏 名	就任年月日	退任年月日
初 代	吉 田 政 治	S 4 7. 4. 1	S 4 7. 11. 30
二 代	見 嶋 達 三	S 4 7. 12. 1	S 5 4. 1. 13
三 代	坂 本 史 朗	S 5 4. 1. 14	H 6. 3. 31
四 代	野 村 元 宏	H 6. 4. 1	H 13. 3. 31
五 代	藤 田 良 太	H 13. 4. 1	H 17. 3. 21
六 代	宗 重 宏 和	H 17. 3. 22	H 19. 3. 31
七 代	廣 田 敏 明	H 19. 4. 1	H 21. 3. 31
八 代	大 林 育 美	H 21. 4. 1	H 22. 3. 31
九 代	大 深 順 次	H 22. 4. 1	H 23. 3. 31
十 代	吉 岡 務	H 23. 4. 1	H 25. 3. 31
十一 代	財 満 俊 夫	H 25. 4. 1	H 26. 3. 31
十二 代	吉 富 一 夫	H 26. 4. 1	H 27. 3. 31
十三 代	中 原 弘 文	H 27. 4. 1	

6 沿 革

昭和47年度

4月 1日	長門市消防本部、長門市消防署を設置、職員数（定員）33名 初代消防長に吉田政治就任
10月 1日	長門市消防本部庁舎落成 鉄筋コンクリート造3階建、延床面積1,097.31㎡ 総工事費 4,260万円 消防、救急業務開始 消防職員 33名 救急自動車 1台 消防ポンプ自動車 1台 小型動力ポンプ付積載車 1台 水槽付消防ポンプ自動車 1台 その他の車両 4台
10月 1日	長門ライオンズクラブから救急自動車購入のための補助金を受ける
12月 1日	第2代消防長に見嶋達三就任

昭和48年度

4月 1日	広域消防発足（長門市・三隅町・日置村・油谷町）長門地区消防本部、長門地区消防署を長門市に、長門地区消防署西部出張所を油谷町に設置 消防職員（定員）58名
4月 5日	消防組織法第10条に基づく政令指定により三隅町、日置村、油谷町に消防本部、消防署の設置義務が課せられた
10月 4日	救急自動車1台を購入し本署に配置
1月15日	西部出張所庁舎落成 鉄筋コンクリート造平屋建、延床面積198.40㎡ 総工事費 1,440万円 西部出張所業務開始 消防職員 12名 小型動力ポンプ付積載車 1台 消防ポンプ自動車 1台 その他の車両 1台 救急自動車 1台
2月 5日	長門市俵山において山口県大火災防ぎょ演習実施

昭和49年度

4月 1日	下関地区広域行政事務組合と消防相互応援協定締結
5月22日	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受け本署に配置
8月 1日	萩市、美祢市及び仙崎海上保安部と消防相互応援協定締結
10月 1日	消防吏員1名を採用

昭和50年度

- | | |
|-------|--|
| 1月19日 | 「防火の日」「防火の時間」制定 |
| | 防火の日 毎月19日 防火の時間 毎日午後9時 |
| 3月27日 | アメダス気象観測所設置 |
| | 下関地方気象台が西部出張所敷地内に気象観測所を設置 |

昭和51年度

- | | |
|-------|-----------|
| 4月 1日 | 消防吏員2名を採用 |
|-------|-----------|

昭和52年度

- | | |
|--------|---|
| 6月 1日 | 管内市町村の役場、支所等に設置している119番の電話を本署、西部出張所に移設し119番の集中管理を開始 |
| 11月30日 | 15m級屈折はしご付消防ポンプ自動車購入、愛称を募集し「ひまわり」と命名、本署に配置 |
| 1月 1日 | 西部出張所1名増員 |
| 3月 7日 | 消防庁長官表彰（竿頭綬）受賞 |

昭和53年度

- | | |
|-------|--|
| 4月 1日 | 日置村が町制施行 |
| | 消防吏員1名、消防職員1名を採用 |
| 5月15日 | 長門市で自治体消防制度発足30周年記念第27回山口県消防大会を開催 |
| 9月 1日 | 本部に消防車庫増築（59.15㎡） |
| 1月14日 | 第3代消防長に坂本史朗就任 |
| 3月 1日 | 救急テレホンサービス開始（休日診療、在宅当番医の案内電話を本署及び西部出張所に配置） |
| 3月 7日 | 山口県知事表彰（表彰旗）受賞 |
| | 山口県消防協会長表彰（表賞状）受賞 |

昭和54年度

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 4月 1日 | 消防吏員1名を採用 |
| 6月30日 | 火災予防の充実を図るため査察車を購入し本署に配置 |
| 11月 7日 | 日本顕彰会表彰（社会貢献団体）受賞 |
| 1月23日 | 山口県生命建物共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け本署に配置 |
| 2月15日 | 防災行政無線使用開始（山口県防災行政無線整備改善事業）本部、本署に設置 |

昭和55年度

- | | |
|-------|----------------------------|
| 8月27日 | 日本消防協会から消防指令広報車の寄贈を受け本部に配置 |
| 3月23日 | 山口県医療情報システム運用開始 |

昭和56年度

1 1 月 2 5 日 | 日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け西部出張所に配置

昭和57年度

9 月 1 日 | 消防一斉通報装置（V I P コール）を本署に設置

1 2 月 2 8 日 | 西部出張所の小型動力ポンプ積載車を更新

1 月 1 4 日 | 全国に先駆け、三ない運動（寝たばこ、深酒、うたた寝）をスローガンとした
三隅町老人防火救急クラブ発足

昭和58年度

5 月 2 6 日 | 三隅町野波瀬地区で山口県総合防災訓練を実施

6 月 3 0 日 | 本署の小型動力ポンプ積載車を更新

8 月 1 1 日 | 日本消防協会から救急自動車の寄贈を受け本署に配置

1 0 月 1 4 日 | 日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受け本署に配置

1 0 月 2 4 日 | 広域消防発足 1 0 周年記念式典を挙行政

3 月 9 日 | 消防庁長官表彰（表彰旗）受賞

昭和60年度

1 1 月 2 5 日 | 日本防火協会から防火広報車の寄贈を受け本部に配置

昭和61年度

4 月 1 日 | 消防吏員 1 名を採用

6 月 1 0 日 | 本部の水防車（ジープ）を更新

8 月 2 0 日 | 日本消防協会から防災用伝達器材（携帯局 1 0 台、携帯用拡声器 2 台）の
寄贈を受け本署に配置

昭和62年度

9 月 2 1 日 | 本署の消防ポンプ自動車を更新

1 1 月 2 6 日 | 油谷町掛淵、駅通地区で山口県大火防ぎょ演習を実施

昭和63年度

4 月 1 日 | 広域消防発足 1 5 周年記念式典を挙行政

7 月 7 日 | 本部の査察車を更新

1 0 月 2 0 日 | 西部出張所の消防ポンプ自動車を更新

平成元年度

6 月 3 0 日 | 本部の広報車を更新

1 0 月 1 7 日 | 消防用無線電話機（基地局 2、移動局 7、携帯局 2）を更新

1 1 月 9 日 | 三隅町で長門地区老人防火救急クラブ大会を開催

平成2年度

5 月 1 6 日 | 長門市湯本で全国消防長会人事教養委員会を開催

5月21日	ゴルフカートを改造しミニ消防車を制作、愛称を募集し「ミニファイヤー」と命名
12月15日	救助工作車を購入し本署に配置
2月15日	山口県生命建物共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け西部出張所に配置
2月28日	日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受け本署に配置
平成3年度	
4月1日	消防吏員3名を採用
8月9日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受け本署に配置
10月27日	長門市で山口県幼年消防クラブ大会を開催
10月31日	本部に消防車庫新築 鉄骨造平屋建、床面積112.39㎡ 総工費603万円
3月7日	山口県知事表彰（竿頭綬）受賞
平成4年度	
4月1日	消防吏員3名を採用
5月20日	本署の有線電話をダイヤルイン方式に更新
7月29日	本署の小型動力ポンプ積載車を更新
9月4日	山口県衛星通信ネットワーク運用開始
12月25日	本署の消防ポンプ自動車を更新
平成5年度	
4月1日	職員定数条例の改正により、職員定数が64名となった。 消防吏員3名を採用し実員61名。週休2日制実施
5月25日	広域消防発足20周年記念式典を挙行
7月30日	西部出張所の小型動力ポンプ積載車を更新
8月9日	救急高度化に伴う救急資器材（9項目）を本署に配置
平成6年度	
4月1日	第4代消防長に野村元宏就任 消防組織を改編し、長門地区消防署を長門地区中央消防署に、長門地区消防署西部出張所を長門地区西消防署に改称 消防吏員4名を採用し実員64名
7月15日	日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車の寄贈を受け中央消防署に配置
7月20日	救急高度化に伴う救急資器材（9項目）を西消防署に配置
11月20日	長門市仙崎で第14回全国豊かな海づくり大会が開催され、天皇陛下御幸啓に伴

	い消防特別警戒を実施
1月12日	西消防署事務室増築（増築面積：40.63㎡） 鉄筋コンクリート造平屋建、床面積239.03㎡ 総工費17,809千円

平成7年度

4月1日	消防吏員2名を採用
5月12日	救急救命士資格取得1名
5月31日	長門市で第44回山口県消防大会を開催
8月7日	長門ライオンズクラブから救急訓練用人形2体の寄贈を受ける
8月10日	日本消防協会から消防指令広報車の寄贈を受け西消防署に配置
2月15日	消防本部庁舎1階・中央消防署事務室増築（増築面積：47.47㎡） 鉄筋コンクリート造3階建、延床面積1,203.93㎡ 総工事費40,293千円

平成8年度

4月1日	山口県内広域消防相互応援協定の締結
5月14日	救急救命士資格取得1名
11月19日	救急救命士資格取得1名
12月25日	高規格救急自動車を中央消防署に配置
2月3日	中央消防署高度救急業務運用開始
3月6日	消防用無線中継局運用開始

平成9年度

5月13日	長門市で全国消防長会財政委員会を開催
6月6日	長門市で第7回山口県危険物安全大会を開催
9月1日	長門市総合公園を主会場に市内3会場で山口県総合防災訓練を実施
11月12日	救急救命士資格取得1名

平成10年度

11月12日	救急救命士資格取得1名
12月8日	中央消防署配置の15m級屈折はしご付消防ポンプ自動車をはしご付消防自動車（30m級）に更新
2月18日	山口県共済農業協同会連合会及び長門大津農業協同組合から救急自動車の寄贈を受け中央消防署に配置
3月30日	日本損害保険協会から高規格救急自動車の寄贈を受け西消防署に配置

平成11年度

6月29日	査察車更新
-------	-------

10月29日	西消防署高規格救急自動車に高度救命処置用資器材を積載
10月29日	消防本部庁舎補修工事（床及び外壁） 総工費5,775千円
10月29日	西消防署車庫増築及びホース洗い場改修工事（増築面積：38.69㎡） 鉄筋コンクリート造平屋建、床面積277.72㎡ 総工費5,145千円
11月1日	西消防署高度救急業務運用開始
11月12日	救急救命士資格取得1名
11月23日	通信指令装置更新
1月4日	山口県消防防災ヘリコプター隊員に1名派遣

平成12年度

4月1日	消防吏員1名採用し、定数外1名
7月1日	高度救急業務24時間指示体制確立
9月1日	広報車更新
11月1日	救急救命士資格取得1名
2月15日	中央消防署に救急消毒室新設 総工費8,925千円

平成13年度

4月1日	第5代消防長に藤田良太就任
4月1日	消防吏員3名採用
5月11日	救急救命士資格取得1名
9月10日	指揮車更新
10月26日	長門市で第16回山口県幼年消防クラブ大会を開催
11月2日	交替制勤務者の3部制実施
3月11日	西消防署に救急消毒室新設 総工費7,665千円

平成14年度

4月1日	消防吏員1名採用
9月9日	ポストメディック（郵便救急隊）発足
11月14日	救急救命士資格取得1名

平成15年度

9月9日	救急ステーション（応急救護支援事業所）事業発足
10月20日	中央署の消防ポンプ自動車を更新
11月17日	救急救命士資格取得1名

- 1 1 月 2 0 日 | 中央署に資機材搬送車を購入
- 1 月 2 3 日 | (財) 救急振興財団から、心肺蘇生訓練用シミュレーターの寄贈を受ける

平成16年度

- 4 月 1 日 | 消防吏員 2 名採用
- 4 月 1 日 | 緊急援助隊として消火部隊、救急部隊、特殊装備部隊の 3 隊を登録
- 7 月 1 4 日 | 三隅町で平成 1 6 年度山口県消防長研修会を開催
- 9 月 9 日 | 長門市で平成 1 6 年度山口県救急フェアin長門を開催
- 3 月 1 8 日 | 安全・安心のまちづくりのための、ポストメディック事業及び救急ステーション制度が評価を受け、毎日新聞社から「毎日・地方自治大賞特別賞」を受賞
- 3 月 2 1 日 | 一部事務組合の構成団体である長門市、三隅町、日置町及び油谷町が合併することにより長門地区広域行政事務組合を解散
- 3 月 2 2 日 | 長門市、三隅町、日置町及び油谷町の 1 市 3 町の合併により新市「長門市」が誕生 第 6 代消防長に宗重宏和就任
新市発足により、長門地区消防本部を長門市消防本部に、長門地区中央消防署を長門市中央消防署に、長門地区西消防署を長門市西消防署に名称変更
長門市消防本部に消防団係を新設し、消防職員の定員を 6 7 名とした
また、消防団組織についても 1 市 3 町の消防団を統合、1 団本部、1 2 分団、4 2 部隊に編成し、定員 1, 1 9 7 名とした

平成17年度

- 7 月 2 8 日 | 西消防署の資機材搬送車を更新
- 1 0 月 1 9 日 | 携帯電話 1 1 9 直接受信装置を設置し、県下一斉に運用開始
- 1 2 月 2 2 日 | 中央消防署の高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を更新
- 3 月 2 7 日 | 自家発電設備設置

平成18年度

- 4 月 1 日 | 職員数条例の改正により、職員定数が 7 0 名となる。
- 4 月 1 日 | 消防吏員 2 名採用
- 4 月 1 日 | 「長門市自動体外式除細動器購入費助成事業」開始
- 9 月 2 日 | 長門市消防防災訓練実施 防災関係機関等 4 5 0 名参加
- 1 1 月 9 日 | はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
- 1 1 月 2 9 日 | 下関・長門地域MC協議会開催
- 1 2 月 2 5 日 | キュービクル受変電設備設置

平成19年度

- 4 月 1 日 | 第 7 代消防長に廣田敏明就任
- 4 月 1 日 | 消防吏員 4 名採用
- 1 1 月 1 6 日 | (財) 日本防火協会の助成事業により、模擬消火訓練装置を購入

- 2月22日 西消防署の消防ポンプ自動車を更新し、救助資機材を積載
- 3月19日 山口県総合防災情報ネットワークシステム（地上・衛星系）構築による運用開始

平成20年度

- 4月 1日 消防吏員4名採用
- 8月25日 消防団車両小型動力ポンプ付積載車2台、小型動力ポンプ5台更新

平成21年度

- 4月 1日 第8代消防長に大林育美就任
- 4月 1日 消防吏員7名採用
- 6月26日 エアーテント購入
- 7月 9日 小型動力ポンプ2台更新（消防団）
- 9月17日 仙崎分団第4部隊 消防ポンプ自動車更新
- 10月20日 高規格救急車を更新し西消防署に配置
- 12月25日 地図検索システム導入
- 3月31日 深川北第2部隊（上ノ原）消防機庫建設

平成22年度

- 4月 1日 第9代消防長に大深順次就任
- 4月 1日 消防吏員4名採用
- 8月25日 小型動力ポンプ1台更新（三隅第2分団市部隊）
- 12月 6日 救助工作車を更新し中央消防署に配置
- 3月11日 日本消防協会から防災活動車の寄贈を受け中央消防署に配置

平成23年度

- 4月 1日 第10代消防長に吉岡 務就任
- 4月 1日 消防吏員4名採用
- 9月 8日 西消防署仮眠室改修
- 9月13日 中央消防署仮眠室改修
- 11月 9日 小型動力ポンプ付積載車1台更新（三隅第3分団浅田部隊）
小型動力ポンプ1台更新（三隅第3分団沢江部隊）
- 3月12日 高規格救急車を更新し中央消防署に配置
- 3月30日 仙崎分団第2部隊（大泊）消防機庫建設

平成24年度

- 4月 1日 消防吏員5名採用
- 6月 7日 長門市で第22回山口県危険物安全大会を開催
- 7月24日 小型動力ポンプ1台更新（深川北分団第3部隊上川西）
- 10月23日 長門大津農業協同組合及び全国共済農協協同組合連合会山口県本部から、消防用資材搬送車の寄贈を受け、中央消防署に配備
- 11月13日 長門市湊1西区において、全半焼等を含め22棟を焼損する火災発生
焼損面積 1,243㎡ り災世帯 20世帯43人
- 1月29日 小型動力ポンプ積載車1台更新（深川南分団第1部隊）
- 3月 5日 向津具分団大浦部隊消防機庫建設

3月27日	消防・救急デジタル無線整備完了（平成25年4月1日運用開始）
平成25年度	
4月 1日	第11代消防長に財満俊夫就任
4月 1日	消防吏員3名採用
9月10日	小型動力ポンプ1台更新（宇津賀分団立石部隊）
11月15日	消防用指揮車を更新し、西消防署に配置
12月18日	小型動力ポンプ積載車1台更新（深川北分団第2部隊上ノ原）
12月21日	消防ポンプ自動車更新（通分団第1部隊・日置分団第3部隊）
2月27日	総務省より救助資機材付消防ポンプ自動車無償貸付（仙崎分団第3部隊）
3月27日	災害対応特殊消防ポンプ自動車を更新し中央消防署に配置

平成26年度

4月 1日	第12代消防長に吉富一夫就任
4月 1日	消防吏員5名採用
5月 2日	新消防庁舎建設基本・実施設計業務委託契約締結
7月28日	小型動力ポンプ1台更新（俵山分団第1部隊大羽山）
8月 4日	小型動力ポンプ1台更新（深川南分団第3部隊渋木）
10月20日	消防ポンプ自動車更新（深川北分団第1部隊湊）
12月22日	日本損害保険協会から、小型動力ポンプ付軽消防自動車寄贈 （深川南分団第3部隊大埤）
1月11日	長門市初女性消防団員 2名入団
3月 6日	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車を中央消防署に配置
3月26日	宇津賀分団後畑部隊消防機庫建設

平成27年度

4月 1日	第13代消防長に中原弘文就任
4月 1日	消防吏員3名採用
8月25日	台風15号による被害
9月26日	新消防庁舎建設工事着手
9月28日	新消防庁舎建設工事起工式・安全祈願祭
10月 8日	昭和50年1月19日に制定された「防火の日」の「防火の時間」が変更 防火の日 毎月19日 防火の時間 毎日午後7時
12月 2日	消防ポンプ自動車1台更新（向津具分団川尻部隊）
12月 2日	小型動力ポンプ付積載車1台更新（三隅第2分団野波瀬部隊）
1月 1日	機能別消防団員制度運用開始
1月23日	大寒波による水道管破裂等の被害

平成28年度

4月 1日	消防吏員2名採用
9月27日	消防団指令車を更新し消防本部に配置
10月18日	小型動力ポンプ1台更新（俵山分団第2部隊湯町）
11月10日	旧消防庁舎解体工事着手

1 1 月 3 0 日	新消防庁舎建築工事完了
1 2 月 5 日	新消防庁舎運用開始
1 2 月 1 5 日	日露首脳会談開催（長門市湯本）に伴う警備
3 月 2 日	小型動力ポンプ付積載車 1 台更新（深川北分団第 2 部隊下郷） 小型動力ポンプ積載車 1 台更新（三隅第 2 分団市部隊）
3 月 1 0 日	消防ポンプ自動車 1 台更新（日置分団第 2 部隊）

平成29年度

4 月 1 日	消防吏員 1 名採用（初の女性消防吏員）
6 月 2 7 日	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
6 月 3 0 日	新消防庁舎建設事業完了
7 月 1 2 日	新消防庁舎竣工式
9 月 1 9 日	小型動力ポンプ 1 台更新（向津具分団本郷部隊）
1 1 月 2 8 日	消防ポンプ自動車 1 台更新（向津具分団大浦部隊）
1 2 月 1 4 日	災害対応特殊高規格救急自動車を更新し中央消防署に配置
2 月 1 4 日	小型動力ポンプ積載車更新（深川北分団第 2 部隊境川、三隅第 3 分団沢江部隊）
3 月 6 日	深川南分団第 2 部隊消防機庫建設
3 月 2 2 日	日置分団第 1 部隊消防機構建設

平成30年度

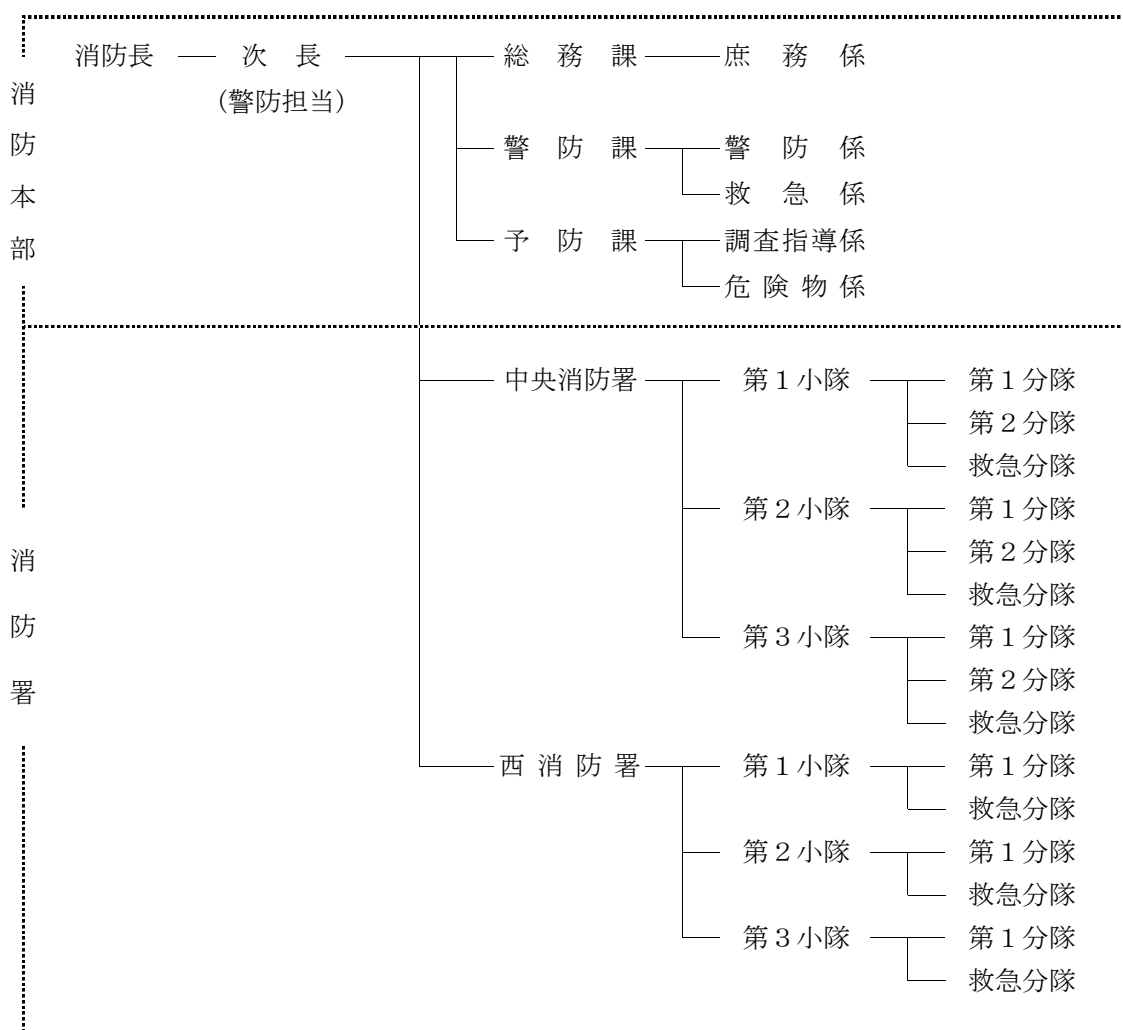
4 月 1 日	消防吏員2名採用
1 0 月 2 8 日	小型動力ポンプ 1 台更新（通分団第 1 部隊）
1 2 月 1 7 日	消防用指揮車を更新
1 月 2 5 日	消防ポンプ自動車 1 台更新（俵山分団第 2 部隊）
2 月 2 1 日	深川北分団第 3 部隊消防機庫建設
2 月 2 8 日	小型動力ポンプ積載車 2 台更新（三隅第 1 分団滝坂部隊、宇津賀分団立石部隊）

7 消防信条

- 一、 我等の消防精神は郷土愛に発する。
- 一、 我等の団結は規律と友愛によりさらに固し。
- 一、 我等の訓練は即ち実戦の構えなり。
- 一、 我等の知識技能はあくなき探求心により日々進歩すべし。
- 一、 我等の誇りは身をもって危難にあたる勇気なり。

8 消防本部・消防署組織表

(平成31年4月1日現在)



9 消防庁舎の状況

(1) 長門市消防本部・長門市中央消防署



所在地 長門市東深川1902番地1

庁舎状況 鉄筋コンクリート造4階建

延床面積 2658.86㎡

敷地面積 3582.55㎡

(2) 長門市西消防署



所在地 長門市油谷河原1056番地3

庁舎状況 鉄筋コンクリート造平屋建

延床面積 277.72㎡

敷地面積 676.96㎡

総務

1 人 事

(1) 消防職員の配置状況

()内は兼務者(平成31年4月1日現在)

階級別		計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
所属名		(兼務)	(兼務)	(兼務)	(兼務)	(兼務)	(兼務)	(兼務)	
総 合 計		67 (15)	1	7 (3)	10 (4)	24 (6)	1	22 (2)	2
本 部 合 計		14 (11)	1	4 (2)	2 (1)	3 (6)		2 (2)	2
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次長(警防担当)	1		1					
	計	5 (2)			1	1 (1)		1 (1)	2
	課 長	1							1
	課 長 補 佐								
	係 長	1							1
	主 査								
	そ の 他	3 (2)			1	1 (1)		1 (1)	
	計	5 (3)		2	(1)	2 (2)		1	
	予 課 長	1		1					
	予 課 長 補 佐	1		1					
	予 係 長	(1)			(1)				
	予 主 査								
	予 係	3 (2)				2 (2)		1	
	計	2 (6)		1 (2)	1	(3)		(1)	
	警 課 長	(1)		(1)					
	警 課 長 補 佐	1		1					
	警 係 長	1 (1)		(1)	1				
	警 主 査								
	警 係	(4)				(3)		(1)	
署 合 計		53 (4)		3 (1)	8 (3)	21	1	20	
中 央 消 防 署	合 計	37 (1)		2 (1)	5	17	1	12	
	署 長	1		1					
	副 署 長	1		1					
	日 勤								
	計	11 (1)		(1)	1	7		3	
	小 隊 長	(1)		(1)					
	副 小 隊 長	1			1				
	分 隊 長	3				3			
	隊 員	7				4		3	
	計	12			2	4		6	
	小 隊 長	1			1				
	副 小 隊 長	1			1				
	分 隊 長	3				3			
	隊 員	7				1		6	
	計	12			2	6	1	3	
	小 隊 長	1			1				
	副 小 隊 長	1			1				
	分 隊 長	3				3			
	隊 員	7				3	1	3	
西 消 防 署	合 計	16 (3)		1	3 (3)	4		8	
	署 長	1		1					
	副 署 長								
	日 勤								
	計	5 (1)			1 (1)	1		3	
	小 隊 長	1			1				
	副 小 隊 長								
	分 隊 長	1 (1)			(1)	1			
	隊 員	3						3	
	計	5 (1)			1 (1)	1		3	
	小 隊 長	1			1				
	副 小 隊 長								
	分 隊 長	1 (1)			(1)	1			
	隊 員	3						3	
	計	5 (1)			1 (1)	2		2	
	小 隊 長	1			1				
	副 小 隊 長								
	分 隊 長	1 (1)			(1)	1			
	隊 員	3				1		2	

※出向職員含む

(2) 年齢別消防職員数

(平成31年4月1日現在)

階級別 年齢別	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
計	67	1	7	10	24	1	22	2
20歳未満	1						1	
20～24	7						7	
25～29	16				3		13	
30～34	17				15	1	1	
35～39	6				6			
40～44	8			8				
45～49	9		6	2				1
50～54	1		1					
55歳以上	2	1						1
平均年齢	34.3	59.0	48.0	42.8	32.8	30.0	25.1	51.5

※出向職員含む

(3) 在職年数別消防職員数

(平成31年4月1日現在)

階級別 在職年数別	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
計	67	1	7	10	24	1	22	2
1年未満	1						1	
1～4	8						8	
5～9	19				8		11	
10～14	16				13	1	2	
15～19	6			3	3			
20～24	2			1				1
25～29	12		6	6				
30年以上	3	1	1					1
平均在職年数	13.5	41.0	27.7	23.5	10.7	10.0	5.1	28.0

※出向職員含む

(4) 消防職員の特殊技能・免許取得状況

(平成31年4月1日現在)

階 級 別 人 員 資 格 別		計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 吏 員
		67	1	7	10	24	1	22	2
自動車	大 型 一 種	29		3	6	15	1	4	
	大 型 特 殊	2				2			
	中 型 一 種	8				3		5	
	中型（8 t 限定）	17	1	4	4	6			2
	準 中 型								
	準中型（5 t 限定）	6						6	
	普 通 一 種	7						7	
	自 動 二 輪	16		2	5	5		4	
消防設備	消防設備士（甲種）	1		1					
	消防設備士（乙種）	2		1			1		
無線	特殊無線技士	2	1	1					
	第2級特殊無線技士	19		6	10	3			
	第3級特殊無線技士	43				21	1	21	
その他の免許等	玉掛け・小型移動式クレーン	21		2	4	12	1	2	
	危険物取扱者	30		4	5	14	1	6	
	救急Ⅱ課程（標準課程）	44		3	6	17	1	17	
	救急救命士	20	1	4	4	7		4	
	足場組立責任者	3			1	1		1	
	ガス溶接技能士	2			1			1	
	特定化学物質等作業主任者	2	1	1					
	小型船舶操縦士	5	1	2	1			1	
	潜水士	1		1					
	予防技術検定（各種）	28		3	6	15		4	

※出向職員含む

(5) 消防職員の研修状況

年度別			計	26	27	28	29	30
教育科目								
消 防 大 学 校	専 科 等		2	1				1
救急救命研修		救急救命士	3	1	2			
		気管挿管	2				1	1
		拡大2行為	8		6	2		
消防実務講習会			3		1	1	1	
企業防災対策指導研修会			9	1	5	1	1	1
違反是正事例発表会			5	1	1	1	1	1
調査技術会議			8	2	1	1	2	2
山 口 県 消 防 学 校	初任教育		13	5	3	2	1	2
	幹部教育	初級幹部科	2		1		1	
		中級幹部科	3	1		1		1
	専科教育	予防査察科	3	1		1		1
		火災調査科	2		1		1	
		救助科	5	1	1	1	1	1
	教特育別	消防団指導科	1				1	
	教他その	大規模災害対策科	5	1	1	1	1	1
計			74	15	23	12	12	12

(6) 部外者による教養状況

年度別 教養内容	計	26	27	28	29	30
講 話	2	1	1	0	0	0
交通安全講習会	3	1	1	0	1	0
計 (回)	4	2	2	0	0	0

(7) 刊行による広報

活 動 内 容	回 数
消防年報（自主防災のまち）	ホームページに掲載
長門市広報紙 （春、秋の火災予防運動広報・救急医療週間広報紙含む）	年 1 5 回

(8) 広聴処理の状況

内 容	件 数
計	25
消防業務に対するお礼	0
消防業務に対する要望・問い合わせ	14
動物・虫の駆除又は救助	6
その他	5

2 予 算

(1)平成31年度当初予算

(単位：千円)

項 目	節	予 算 額
消 防 費	総 合 計	673,166
常 備 消 防 費	合 計	534,287
	給 料	214,951
	職 員 手 当 等	154,654
	共 済 費	66,647
	報 償 費	20
	旅 費	976
	需 用 費	20,217
	役 務 費	6,426
	委 託 料	20,848
	使 用 料 及 び 賃 借 料	1,240
	原 材 料 費	36
	備 品 購 入 費	42,891
	負担金、補助及び交付金	4,867
	公 課 費	514
非 常 備 消 防 費	合 計	112,885
	報 酬	23,500
	報 償 費	125
	旅 費	21,254
	需 用 費	7,847
	役 務 費	761
	委 託 料	0
	使 用 料 及 び 賃 借 料	1,324
	工 事 請 負 費	697
	備 品 購 入 費	32,306
	負担金、補助及び交付金	24,303
	公 課 費	768
消 防 施 設 費	合 計	25,994
	需 用 費	455
	使 用 料 及 び 賃 借 料	21
	工 事 請 負 費	18,268
	負担金、補助及び交付金	7,250

(2) 一般会計予算と消防費の比較

平成31年4月現在（単位：千円）

一般会計予算額	消防費予算額	割合 (%)	消 防 費					
			常 備 消防費	割合 (%)	非常備 消防費	割合 (%)	消 防 施設費	割合 (%)
22,540,000	673,166	3.0%	534,287	79.4%	112,885	22.5%	25,994	3.9%

(3) 消防費と人口・世帯数との比較

平成31年4月現在（単位：千円）

平成31年度 消防費予算額	人口1人当 平均負担額	1世帯当 平均負担額
673,166	19	43

(4) 現有消防力と面積・世帯・人口の割合

平成31年4月現在

消防吏員1人に対して			消防署数に対して			常備消防ポンプ自動車 1台に対して			救急車1台に対して		
65人			2署			3台			3台		
面積(k㎡)	人 口	世帯数	面積(k㎡)	人 口	世帯数	面積(k㎡)	人 口	世帯数	面積(k㎡)	人 口	世帯数
5.4	522	240	178.7	16,984	7,812	119.1	11,323	5,208	119.1	11,323	5,208

予 防

1 防火対象物の状況

区 分			防 火 対象物数	防火管理 者選任数	防災管理 者選任数	防火対象物 定期点検報 告対象物数	立 入 検 査 数
用 途							
計			1,581	374	3	38	651
1	イ	劇場、映画館等	1	1		1	1
	ロ	公会堂又は集会場	1	1		1	1
2	イ	キャバレー、カフェー等					
	ロ	遊技場、ダンスホール	3	3		1	3
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等					
	ニ	カラオケボックス等	2	2			2
3	イ	待合、料理店等					
	ロ	飲食店	23	21		2	20
4		百貨店、店舗、マーケット等	63	50		8	60
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	92	46	1	13	80
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	192	9			49
6	イ	(1) 病院	1	1			1
		(2) 診療所					
		(3) (1)、(2)以外の病院及び診療所	10	5	1	3	10
		(4) 入院施設のない診療所	14	3			13
	ロ	(1) 老人短期入所施設	23	15			22
		(2) 救護施設					
		(3) 乳児院					
		(4) 障害児入所施設					
		(5) 障害者支援施設	4	3			4
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター	9	2			9
		(2) 更生施設					
		(3) 助産施設、保育所	11	7			11
		(4) 児童発達支援センター	1				1
		(5) 障害者支援施設	10	3			10
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	4	3			3
7		小学校、中学校、高等学校等	65	20			9
8		図書館、博物館、美術館等	8	4			5
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等					
	ロ	イ以外の公衆浴場	5	4			
10		車両の停車場等	2				
11		神社、寺院、教会等	55	42			17
12	イ	工場、作業場	297	7	1		72
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	2				1
13	イ	自動車車庫又は駐車場	23				7
	ロ	飛行機等の格納庫					
14		倉庫	222				69
15		前各項に該当しない事業場	348	71			114
16	イ	複合用途対象物（特定を含む）	42	41		9	39
	ロ	複合用途対象物（その他）	40	7			10
16の2		地下街					
16の3		準地下街					
17		重要文化財、史跡等	8	3			8

備考 防火対象物数は休止中等を含む。

2 中高層建築物の状況

階 数	棟 数
計	57
10階	2
9階	
8階	2
7階	2
6階	7
5階	11
4階	33

3 各種届出等事務処理件数

届 出 の 種 類	受 理 数
防火対象物使用開始届	21
火気使用設備等設置届	7
電気設備等設置届	11
ネオン管灯設備設置届	
水素ガスを充填する気球の設置届	
焚火行為等届	567
煙火打上げ、仕掛け届	37
催物開催届	6
水道断減水届	26
道路工事届	160
露店等の開設届	59
少量危険物等貯蔵取扱届	21
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	11
防火(防災)管理者選解任届	89
消防計画作成変更届	97
工事整備対象設備等着工届	46
消防用設備等設置届	60
消防用設備等点検結果報告書	523
防火(防災)対象物定期点検結果報告書	8
屋外催しに係る防火管理	2

4 建築同意事務の状況

内 訳 区 分	計	建 築 種 別 内 訳							
		新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模 様 替	用 途 変 更	そ の 他
計	46	34	12						
確認申請	44	33	11						
計画通知	0								
許可申請	2	1	1						

5 広報等の実施状況

内 容 区 分	実 施 数	参 加 者
巡回広報	45	161
有線テレビ、短波放送による広報	54	54
防火管理講習会	1	41
防火講習会	13	137
防火パレード	4	233

6 危険物

(1) 危険物施設の状況

施設種別 \ 区 分		施設数	5倍以下	5倍超10倍以下	10倍超50倍以下	50倍超100倍以下	100倍超150倍以下	150倍超200倍以下	200倍超	立入検査数
合 計		185	64	33	54	19	7	4	4	140
貯蔵所	計	117	54	20	36	7				83
	屋内貯蔵所	22	13	7	2					17
	屋外タンク貯蔵所	42	5	5	26	6				27
	屋内タンク貯蔵所	2	1	1						1
	地下タンク貯蔵所	29	14	6	8	1				16
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	20	20							20
	屋外貯蔵所	2	1	1						2
取扱所	計	68	10	13	18	12	7	4	4	57
	給油取扱所	46	3	6	10	12	7	4	4	40
	一般取扱所	22	7	7	8					17

備考 施設数は休止中等を含む。

(2) 各種届出等事務処理件数

区 分	設 置		変 更		完成検査前検査申請 （水圧・水張）	仮使用承認申請	仮貯蔵・仮取扱承認申請	予防規程制定・変更認可申請	品名・数量又は指定数量の倍数変更届	保安監督者選解任届	軽微変更届	休止・再開届	譲渡・引渡届	廃止届
	許可申請	完成検査申請	許可申請	完成検査申請										
受理数	1		2	3		1		1	2	12	18			

7 消防クラブの状況

	名 称	所 在 地	結 成 年 月 日	クラブ員数
幼 年	あおい幼稚園幼年消防クラブ	長門市新町	昭和59年2月26日	134名
	みすゞ保育園幼年消防クラブ	〃 錦町	昭和59年3月4日	89名
	東深川保育園幼年消防クラブ	〃 正明市4区	昭和60年2月24日	46名
	みのり保育園幼年消防クラブ	〃 板持4区	平成19年4月2日	142名
	深川幼稚園幼年消防クラブ	〃 正明市5区	昭和60年7月13日	118名
	通保育園幼年消防クラブ	〃 通4区	昭和61年11月17日	4名
	俵山幼児園幼年消防クラブ	〃 大羽山	昭和61年11月29日	9名
	三隅保育園幼年消防クラブ	〃 豊原	平成17年4月1日	112名
	宗頭幼稚園幼年消防クラブ	〃 宗頭	昭和57年5月1日	11名
	日置保育園幼年消防クラブ	〃 古市	昭和60年5月2日	70名
	黄波戸保育園幼年消防クラブ	〃 黄波戸	昭和60年7月12日	14名
	菱海保育園幼年消防クラブ	〃 東大坊	昭和57年12月1日	63名
	向津具保育園幼年消防クラブ	〃 久津	平成23年4月1日	13名
小計	13クラブ			825名
少 年	湯町少年消防クラブ	長門市湯町	昭和55年10月25日	8名
	野波瀬少年消防クラブ	〃 野波瀬	昭和57年4月17日	17名
小計	2クラブ			25名
婦 人	日置婦人防火クラブ	長門市日置	平成4年3月30日	1,230名
小計	1クラブ			1,230名
老 人	長門市老人防火クラブ連合会	長門市正明市2区	平成19年7月1日	1,140名
小計	1クラブ			1,140名
合計	17クラブ			3,220名

警 防

1 消防車両配置状況

所属	車 両 名 称	種 別	メーカー	購入年・月	定員	型別・ポンプ級別等
消防本部	長門 6	指揮車	日産	平成30年 12月	5	
	長門 1 5	広報車	三菱	平成12年 8月	7	
	長門 1 4	査察車	日産	平成11年 6月	8	
	長門 2	消防団指令車	日産	平成28年 9月	5	
	長門 1 7	防災活動車	スバル	平成23年 3月	4	
中央消防署	長門 1	消防ポンプ自動車	日野	平成15年10月	6	CD- I 型 A2
	長門 3	消防ポンプ自動車	日野	平成26年 3月	5	CD- I 型 A2
	長門 9	はしご車	日野	平成10年11月	6	30m級
	長門 1 0	化学消防ポンプ自動車	日野	平成27年3月	6	II 型 A2
	長門 4	高規格救急自動車	トヨタ	平成29年12月	7	
	長門 1 2	高規格救急自動車	日産	平成24年 3月	7	
	長門 1 6	救助工作車	日野	平成22年12月	6	II 型
	長門 7	資機材搬送車	三菱	平成15年11月	2	
	長門 1 8	資材搬送車	日産	平成24年10月	3	
	中央救急予備	高規格救急自動車	トヨタ	平成17年12月	7	
西消防署	長門 8	指揮車	トヨタ	平成25年11月	5	
	長門 1 1	消防ポンプ自動車	日野	平成20年 2月	5	CD- I 型 A2
	長門 5	高規格救急自動車	日産	平成21年10月	7	
	長門 1 3	資機材搬送車	三菱	平成17年 7月	2	

2 通信施設状況

(1) アナログ無線通信施設

種別 \ 区分	設 置 場 所	数 量	呼 出 名 称	出力 (W)
基 地 局	消 防 本 部	1	ながと しょうぼう	10
固 定 局	消 防 本 部	1	ぼうさい ながとしょうぼう	5
陸上移動局(車載)	消 防 本 部	1	ながと 18	10
陸上移動局(携帯)	消 防 本 部	4	ながと 201, 202 203, 204	各5

(2) デジタル無線通信施設

種別 \ 区分	設 置 場 所	数 量	呼 出 名 称	出力 (W)
基 地 局 (4局)	消防本部	1	ながと ほんぶ	10
	俵山中継所	1	ながと たわらやま	10・20
	日置雨乞山中継所	1	ながと あまごいやま	10
	日尾中継所	1	ながと ひお	10・20
固 定 局 (5局)	消防本部	1	ながと ほんぶ	
	俵山中継所	1	ながと たわらやま	
	日置雨乞山中継所	1	ながと あまごいやま	
	日置雨乞山中継所	1	ながと しぶき	
	日 尾	1	ながと ひお	
	萩市消防本部	1	ながと はぎしょうぼう	
陸上移動局 車 載 (21局)	消防本部	6	ながと 2・6・14・15 17・しきほんぶ1	各5
	中央消防署	10	ながと ちゅうおう1 1・3・4・7・9 10・12・16 18	各5
	西消防署	5	ながと 5・8・11 にし1・13	各5
陸上移動局 携 帯 (18局)	消防本部	2	ながと 101・102 121・124 125	各1
	中央消防署	11	ながと 103・104 105・106 107・108 109・110 111・112 113	各1
	西消防署	5	ながと 114・115 116・117 118	各1

※固定局については、各固定局向けで出力が異なるため記載しない

(3) 有線通信施設

設 置 場 所	種 別	数量	備 考
長 門 市 消 防 本 部	119番受付回線	4	(ISDN 2回線)
	携帯電話を用いた119番受付回線	4	(ISDN 2回線)
		2	転送回線 (ISDN 1回線)
	ヘルプネット回線	2	(ISDN 1回線)
	119第3迂回ルート	2	
	指令回線	1	ほっちゃTV 光回線
	順次指令回線	6	(ISDN 3回線)
	テレホンサービス	6	0837-22-1414 (ISDN 3回線)
	当番医問い合わせ電話回線	1	0837-22-1599
	一般加入電話回線	8	0837-22-0119(代) (ISDN 4回線)
	FAX回線	1	0837-22-0428
	ホームページアドレス	1	http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/~shobo/
	e-mailアドレス (総務課)	1	nagato.fd.yamaguchi@isis.ocn.ne.jp
	救急医療情報システム装置回線	1	
	トンネル内事故表示盤	2	
長 門 市 西 消 防 署	一般加入電話回線	2	0837-32-1230 (ISDN 1回線)
	FAX回線	2	0837-32-1229 (ISDN 1回線)
	当番医問い合わせ電話回線	1	0837-32-1599
	指令回線	1	ほっちゃTV 光回線

(4) その他の通信施設

設 置 場 所	種 別	数量	備 考
長 門 市 消 防 本 部	携帯電話	1	長門 6 号車
長 門 市 中 央 消 防 署	〃	1	中央署 1
〃	〃	1	長門 4 号車
〃	〃	1	長門 1 2 号車
長 門 市 西 消 防 署	〃	1	長門 5 号車

3 消防用資器材の状況

種 類		署 別	計	中央署	西署	種 類		署 別	計	中央署	西署
一般救助器具	かぎ付はしご		3	3		呼吸保護器具	空気呼吸器		26	22	4
	三連はしご		2	2			空気ボンベ		60	53	7
	空気式救助マット		1	1		水難救助器具	救命浮輪		13	7	6
	救命索発射銃		1	1			救命胴衣		17	11	6
	マンホール救助器具		1	1		その他救助用具	ウェットスーツ一式		8	8	
重量物排除用具	ラムシリンダー		2	1	1		救命ボート		1	1	
	油圧スプレッダー		2	1	1	その他救助用具	投光器一式		9	7	2
	マット型空気ジャッキ式		2	1	1		携帯拡声器		6	5	1
	可搬ウインチ		3	2	1	その他救助用具	可搬発電機		7	4	3
	支柱器具一式		1	1			発電機付投光器		2	1	1
切断用具	油圧切断機		2	1	1	その他救助用具	送排風機		2	2	
	エンジンカッター		3	2	1		エアテント		1	1	
	ガス溶断器		1	1		その他救助用具	バスケット担架		2	1	1
	チェンソー		2	1	1		多目的画像探査装置		1	1	
	鉄線カッター		8	5	3	その他救助用具	9項目資器材一式		3	2	1
破壊用具	エアソー		1	1			AED		5	3	2
	ペダルカッター		2	1	1	その他救助用具	バックボート一式		4	3	1
	万能斧		9	7	2		頸椎脊椎固定搬送用器材		2	1	1
	ハンマー（大）		8	5	3	その他救助用具	人工蘇生器		3	2	1
	ハンマードリル		1	1			小型動力ポンプ		4	2	2
測定用具	削岩機		1	1		その他救助用具	背負式消火水のう		26	13	13
	熱画像カメラ		1	1			簡易水槽		4	2	2
	可燃性ガス測定器		3	2	1	その他救助用具	合成界面活性剤(Ⅱ%)		180	180	0
	有毒ガス測定器		1	1			水成膜泡消火薬剤(Ⅱ%)		480	300	180
	個人線量計		10	10		その他救助用具	65mmホース20m		177	115	62
隊員保護用具	耐電手袋		18	14	4		65mmホース35m		1	1	
	耐電長靴		14	10	4	その他救助用具	50mmホース		93	62	31
	耐熱服		2	2			空中消火用水のう		1	1	
	化学防護服		2	2			—				

4 消防水利の現況

地区別		計	長 門	三 隅	日 置	油 谷
水利						
合 計		1,062	461	257	130	214
消 火 栓	計	826	366	203	84	173
	75mm	333	117	123	26	67
	100mm	270	110	62	33	65
	150mm	165	89	17	24	35
	200mm	32	25		1	6
	250mm	21	20	1		
	300mm	5	5			
防 火 水 槽	計	204	76	46	43	39
	公 設	40m ³	170	57	40	35
		50m ³	1		1	
		60m ³	1	1		
		80m ³	0			
		90m ³	2		2	
		110m ³	1		1	
		150m ³	2	2		
	私 設	40m ³	24	14	5	
		50m ³	1			1
		60m ³	1	1		
		100m ³	1	1		
そ の 他	計	32	19	8	3	2
	ブ ー ル	20	11	4	3	2
	防 火 井 戸	12	8	4		

5 消防相互応援協定等の締結状況

協 定 の 名 称	締 結 年 月 日	協 定 先
仙崎海上保安部との業務協定	昭和49年8月1日	仙崎海上保安部
災害時の相互応援に関する協定書	平成20年1月10日	下関市
災害時の相互応援に関する協定書	平成21年8月19日	浜田市、益田市、萩市
山口県内広域消防相互応援協定	平成24年4月1日	山口県内19市町4消防組合
山口県消防防災ヘリコプター応援協定	平成24年4月1日	山口県内19市町4消防組合
「母体・新生児救急搬送マニュアル」に係る救急業務相互応援協定	平成24年4月1日	山口県内8市4消防組合

火 災

1 火 災

(1)過去5年間の火災状況

年 別 区 分			平成 2 6 年	平成 2 7 年	平成 2 8 年	平成 2 9 年	平成 3 0 年
発生件数			23	13	14	24	32
火災種別	建 物		10	5	4	15	12
	林 野		4	1	0	1	4
	車 両		2	3	1	0	3
	船 舶		1	0	0	1	0
	そ の 他		6	4	9	7	13
焼損棟数	全 焼		4	4	2	10	9
	半 焼		0	1	0	1	0
	部 分 焼		3	2	2	6	1
	ぼ や		6	2	1	7	7
焼損状況	建 物	床面積 (㎡)	1,074	774	557	2,360	1,041
		表面積 (㎡)	49	3	3	32	0
	林 野 (a)		38	3	0	12	146
	車 両 (台)		2	3	1	1	5
	船 舶 (隻)		1	0	0	1	0
り 災 世 帯 数			7	4	2	13	2
死傷者	死 者		0	1	1	3	0
	負 傷 者		1	4	4	11	1
損害額 (千円)	計		25,555	27,974	24,128	206,455	31,787
	建 物		24,318	26,525	24,107	203,312	30,110
	林 野		59	26	0	0	3
	車 両		796	780	20	70	1,581
	船 舶		5	0	0	3,050	0
	そ の 他		377	643	1	23	93

(2)火災発生状況

地区別 月別	区分	出火件数					損害額（千円）							焼損状況				焼損棟数								り災世帯				り 災 人 員	死傷者				
		計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	その他 火災	計	建物		林 野	車 両	船 舶	その他	建物（㎡）		林 野 （a）	船舶 （隻）	計	火元棟				類焼棟				計	全 損		半 損	小 損	死 者	負 傷 者	
									建物	内容物					床面積	表面積				全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや								
長門		14	4	4	3		3	641		230	3	356		52	6		146		5				4	1											
三隅		4	4					9,441	7,255	1,046		1,140			261				6	1		1	2	2											
日置		3					3	9					9																					1	
油谷		11	4				7	21,696	14,140	7,439		85		32	774				6	3				2			1	2	2			6			
計		32	12	4	3	0	13	31,787	21,395	8,715	3	1,581		93	1,041		146		17	4		1	6	5			1	2	2			6		1	
1月		3	3																3				3												
2月		5	1				4	13,664	9,034	4,523		85		22	478				2	1						1	1	1			1				
3月		5	1	1	1		2	409		230	2	175		2			8		1				1												
4月		1		1													17																		
5月		2	2																2				2												
6月		2	1				1	3,986	3,341	638				7	154				1	1															
7月		2	1				1	174	174						15				1			1													
8月		7	1		1		5	2,484	682	1,566		174		62	85				2					2										1	
9月		1	1					9,267	7,081	1,046		1,140			246				3	1				2											
10月		1	1					1,795	1,083	712					57				1	1							1	1			5				
11月		1		1													120																		
12月		2		1	1			8			1	7			6		1		1					1											

(3) 出火原因別火災発生状況

年 別		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
原 因	計	23	13	14	24	32
建物火災	ガスこんろ・ガステーブル			1	1	
	石油ストーブ				1	
	揚げかす（自然発火）				1	
	炭火			1		1
	たき火	1			1	1
	電気器具				1	
	コンピュータ配線					1
	キュービクル式変電設備					1
	フライヤー	3				1
	マッチ・ライター	1				
	屋内配線					1
	器具付きコード	1				
	配線接続部	1			3	
	放火				1	3
	ベルトの摩擦熱	1				
	火のついた布	1				
	煙突の火の粉	1	3			
	自然発火					1
	不明	1	2	2	6	2
林野火災	たき火	3				2
	たき火の火の粉	1				
	枯草焼き		1			1
	たばこ					1
	不明				1	
車両火災	車両と路面との火花		2			
	内燃機関			1		
	電気配線の短絡	2				
	接続機					1
	その他の配線					1
	摩擦					1
	放火		1			
	不明					
船舶火災	内燃機関					
	配線の短絡	1				
	不明				1	
その他火災	たき火	3	2	7	6	9
	枯草焼き		2			2
	配線接続部	1				
	ブレーキの火花	1				
	たばこ					1
	焼却ごみ					1
	放火・放火の疑い			1		
	不明			1	1	

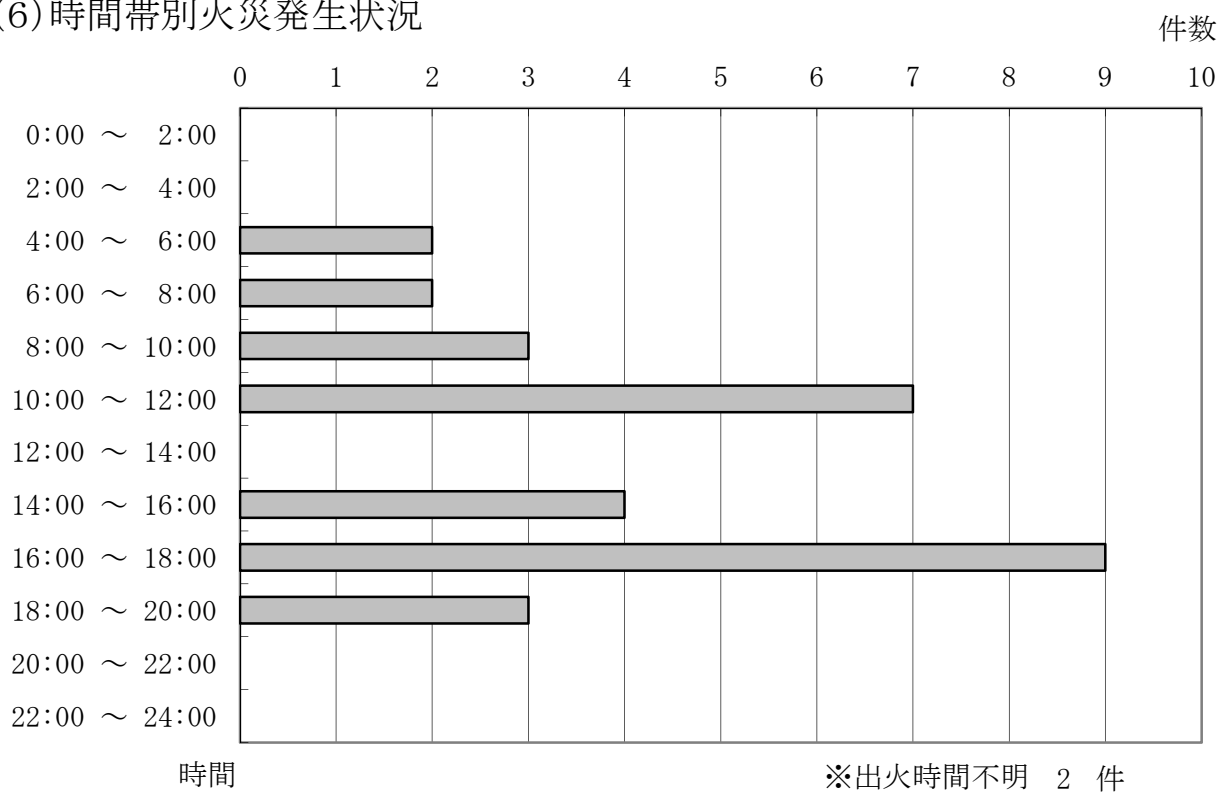
(4) 出火原因(発火源・経過・着火物)火災発生状況

火災種別	区 分	発 火 源	計	経 過	計	着 火 物	計
建物火災（１２件）		マッチ又はライター	３	放火	３	その他（ポスター、紙製品）	３
		コンピューター配線	１	過熱する	２	合成樹脂と形成品	１
		フライヤー	１			動植物油	１
		キュービクル式受変電設備	１	スパークする	１	絶縁油	１
		切削くず	１	自然発火する	１	おが屑	１
		たき火	１	火が動いて接触する	１	枯草	１
		屋内配線	１	短絡	１	藁	１
		炭火	１	輻射を受けて発火する	１	ドアー	１
		不明	２	不明	２	不明	２
林野火災（４件）		枯草焼き	１	火源が動いて接触する	３	枯草	４
		たき火	２				
		たばこ	１	不適當なところに捨て置く	１		
車両火災（３件）		接続機	１	スパークする	１	電気配線類	２
		その他の配線	１	衝突により発火	１		
		その他の摩擦により熱せられたもの	１	摩擦により発火する	１	タイヤ	１
その他火災（１３件）		たき火	９	火源が動いて接触する	１２	落葉	１
		枯草焼き	２			枯草	９
		火のついたゴミ	１			雑草	１
		たばこ	１			枯草	１
				不適當なところに捨て置く	１	紙屑	１

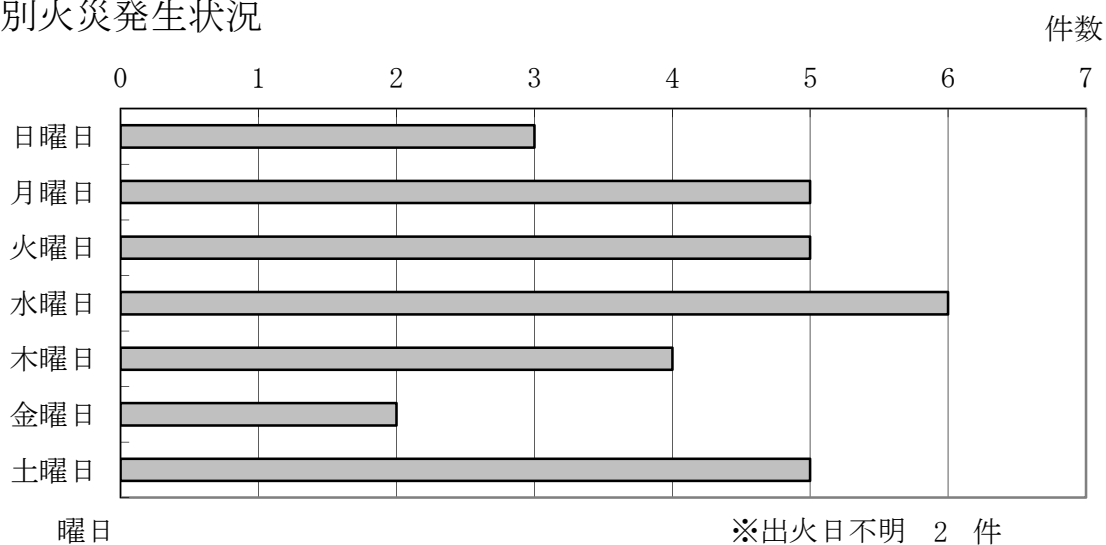
(5) 覚知別火災発生状況

覚知別	計	専用電話	加入電話	警察電話	駆け付け	事後聞知	その他
件 数	32	21	5		1	5	

(6) 時間帯別火災発生状況



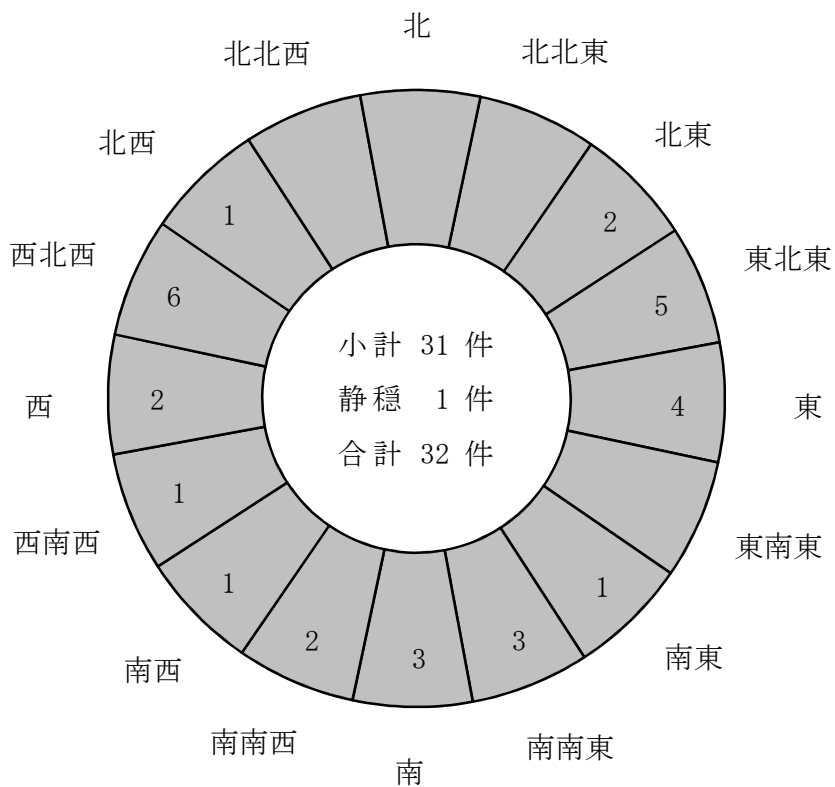
(7) 曜日別火災発生状況



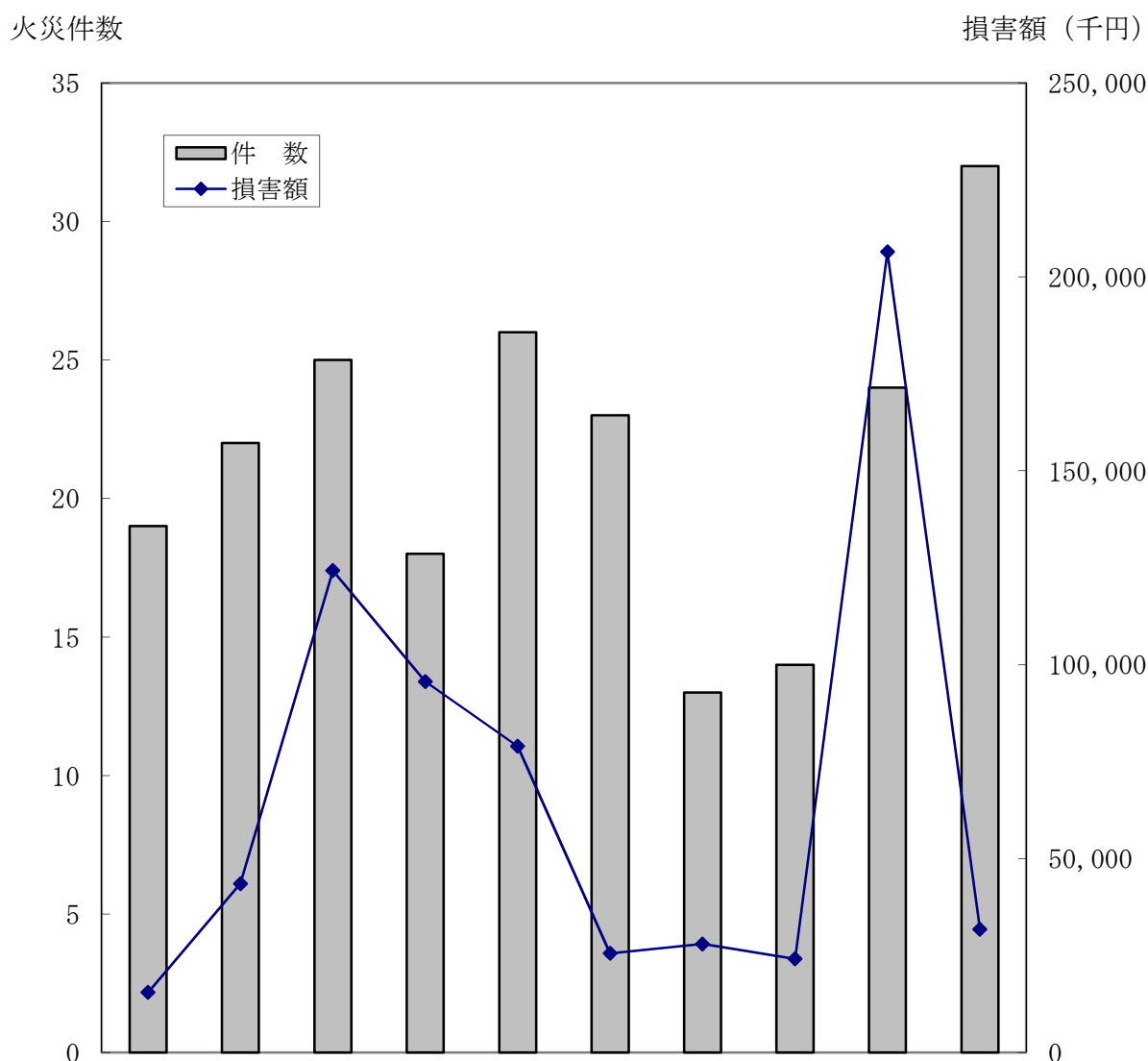
(8) 気象別(風速・湿度・温度)火災発生状況

風速・ 湿度	風 速 (m/sec)						温 度 (℃)								
	計	静 穩	1	4	7	10 以上	計	0 以下	1 3 4	5 3 9	10 3 14	15 3 19	20 3 24	25 3 29	30 以上
湿度 (%)															
計	32	1	21	8	2		32	2	1	4	4	8	3	6	4
40以下															
41～50															
51～60	7		6	1			7			2	2	2		1	
61～70	11		7	4			11	1		2	1	3		2	2
71～80	6		3	2	1		6	1			1		1	1	2
81～90	6	1	4		1		6		1			2	2	1	
91～100	2		1	1			2					1		1	

(9) 風向別火災発生状況



(10) 火災件数及び損害額の推移



		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平均
件数		19	22	25	18	26	23	13	14	24	32	22
地区別	長門	6	10	13	9	11	11	5	2	11	14	9
	三隅	2	2	2	3	3	4	4	2	2	4	3
	日置	3	2	5	3	3	1	1	1	3	3	3
	油谷	8	8	5	3	9	7	3	9	8	11	7
損害額		15,477	43,521	124,269	95,676	78,952	25,555	27,971	24,128	206,455	31,787	67,379
地区別	長門	190	21,600	105,155	65,551	15,203	18,565	8,533	944	183,999	641	42,039
	三隅	9,522	710	2,710	32	144	6,891	9,002	884	0	9,441	3,934
	日置	280	21,196	16,404	29,245	10,489	0	349	1	1,867	9	7,984
	油谷	5,485	15	0	848	53,116	99	10,087	22,299	20,589	21,696	13,423

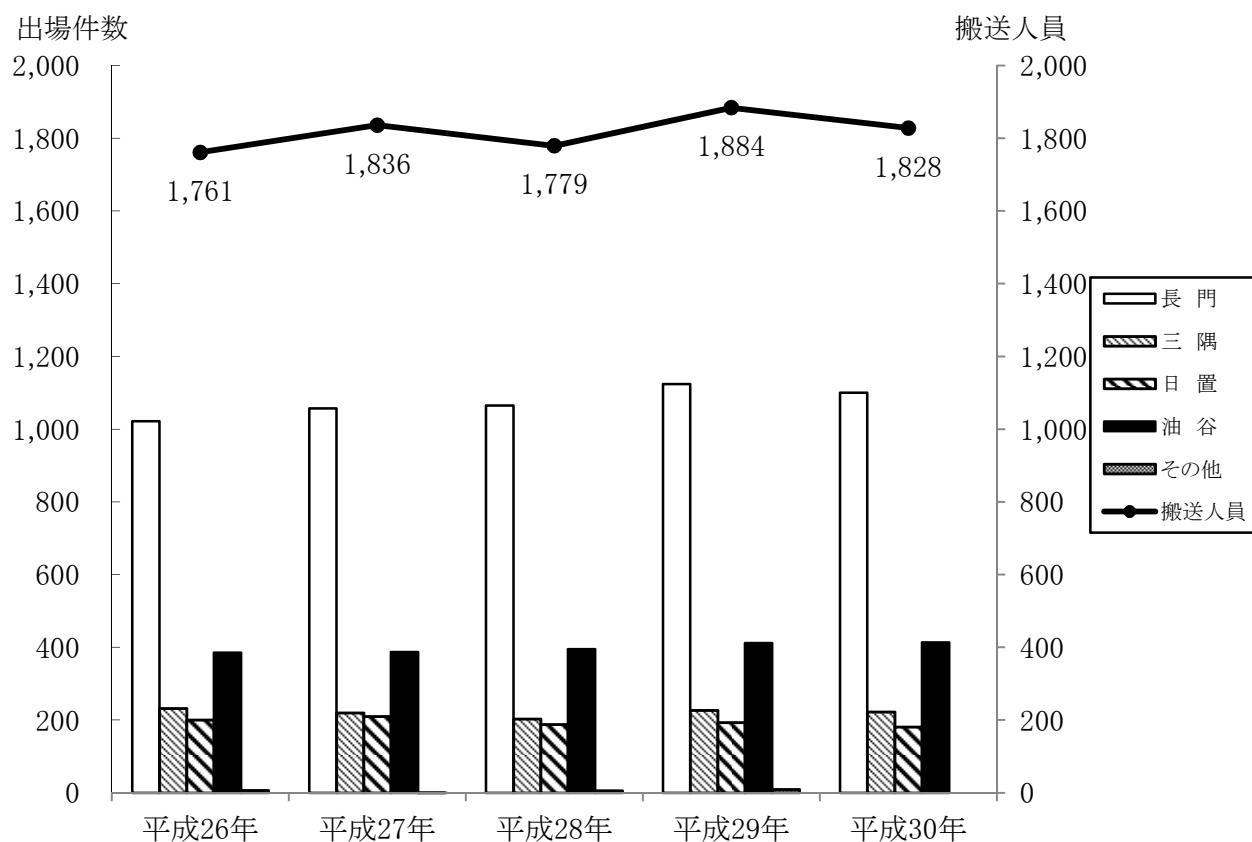
2 その他の警防活動状況

区 分 年 別	計	風 水 害 出 動	陸 上 行 方 不 明 者 の 捜 索	海 難 事 故 行 方 不 明 者 の 捜 索	火 入 れ ・ 焚 火 等 警 戒 出 動	交 通 事 故 車 両 警 戒	流 出 油 処 理	自 動 火 災 報 知 設 備 の 誤 報	ガ ス 漏 れ に よ る 警 戒	塩 害 に よ る 電 線 の 火 花	そ の 他 の 警 戒 ・ 調 査 活 動
平成26年	39	6	1		12		8	7			5
平成27年	76	43	4	1	7		1	5			15
平成28年	47	8	7	5	10		2	7			8
平成29年	51	2	3	2	16		3	9			16
平成30年	51	6	5		9		4	8			19

救 急 ・ 救 助

1 救 急

(1) 過去5年間の救急発生状況



		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平 均
出場件数		1,846	1,875	1,857	1,965	1,919	1,892
地区別	長 門	1,022	1,057	1,065	1,124	1,100	1,074
	三 隅	232	220	203	227	222	221
	日 置	200	210	188	193	181	194
	油 谷	385	387	395	412	413	398
	その他	7	1	6	9	3	5
搬送人員		1,761	1,836	1,779	1,884	1,828	1,818
傷病程度	死 亡	42	30	43	59	53	45
	重 症	443	464	490	527	549	495
	中等症	656	693	654	641	597	648
	軽 症	620	649	592	657	629	629

(2) 救急出場状況

区分 地区別	出 場 件 数	搬 送 件 数	医 師 搬 送 件 数	事 故 種 別										
				火 災	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害事故	運動競技事故	一般負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
計	1,919 (1,828)	1,804		1 (1)		10 (8)	117 (123)	16 (17)	15 (15)	319 (303)	4 (4)	8 (4)	1,239 (1,172)	190 (181)
長 門	1,103 (1,057)	1,043				2 (1)	61 (65)	8 (8)	13 (13)	162 (157)	3 (3)	2	687 (650)	165 (160)
三 隅	222 (219)	213				1 (1)	19 (24)	2 (2)		42 (39)	1 (1)	2 (2)	147 (143)	8 (7)
日 置	182 (173)	172		1 (1)		3 (3)	10 (11)	3 (3)	1 (1)	33 (31)		3 (2)	121 (116)	7 (5)
油 谷	412 (379)	376				4 (3)	27 (23)	3 (4)	1 (1)	82 (76)		1	284 (263)	10 (9)

() 内は搬送人員

(3) 救急隊別救急出場状況

区分 地区別	計	医 師 搬 送 件 数	事 故 種 別										
			火 災	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害事故	運動競技事故	一般負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
計	1,919		1		10	117	16	15	319	4	8	1,239	190
中 央 消 防 署	1,392		1		5	85	11	14	217	4	4	875	176
西 消 防 署	527				5	32	5	1	102		4	364	14

(4) 月別救急出場状況

事故種別 月別		計	火 災	自然災害 事故	水難 事故	交通 事故	労働災害 事故	運動競技 事故	一般負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他
計	出場件数	1,919	1		10	117	16	15	319	4	8	1,239	190
	搬送人員	1,828	1		8	123	17	15	303	4	4	1,172	181
1月	出場件数	188				8	1		30			135	14
	搬送人員	173				9	1		29			121	13
2月	出場件数	165			1	11		1	12			124	16
	搬送人員	157			1	11		1	11			117	16
3月	出場件数	172			1	10	1	2	29	1	2	111	15
	搬送人員	163				11	1	2	28	1		105	15
4月	出場件数	142				8	2	1	28			93	10
	搬送人員	141				10	2	1	28			90	10
5月	出場件数	169				7	2	1	36		1	105	17
	搬送人員	164				10	2	1	34			100	17
6月	出場件数	125				7		3	23	1		77	14
	搬送人員	116				6		3	23	1		70	13
7月	出場件数	187			1	6	2		29		1	120	28
	搬送人員	177			1	6	3		27		1	112	27
8月	出場件数	173	1		3	17	2	3	21			115	11
	搬送人員	174	1		3	22	2	3	21			113	9
9月	出場件数	139				12		1	23		2	89	12
	搬送人員	131				9		1	22		2	85	12
10月	出場件数	125				7	1	2	21	1	1	78	14
	搬送人員	120				6	1	2	21	1	1	74	14
11月	出場件数	177			2	12	2	1	37	1		93	29
	搬送人員	164			2	12	2	1	32	1		89	25
12月	出場件数	157			2	12	3		30		1	99	10
	搬送人員	148			1	11	3		27			96	10

(5) 不搬送状況

事故種別 区分		計	火 災	自然災害 事故	水難 事故	交通 事故	労働災害 事故	運動競技 事故	一般負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他
計		115			2	14			18		4	68	9
緊急性なし		8			1				2		1	3	1
傷病者なし		4				3							1
拒否		45				9			9			27	
酩酊		2											2
死亡		40			1				4		3	32	
現場処置		2										2	
誤報		2											2
いたずら													
その他		12				2			3			4	3

(6)時間別救急出場状況

事故種別 時間別	計	火 災	自然 災害事 故	水 難事 故	交 通事 故	労働 災害事 故	運動 競技事 故	一 般負 傷	加 害	自 損行 為	急 病	そ の 他
計	1,919	1		10	117	16	15	319	4	8	1,239	190
0～2	72			1	1	1		13	1	1	52	2
2～4	61				1			7			47	6
4～6	72			1	6			5			57	3
6～8	161				10	2		37		1	107	4
8～10	281	1			13	3	1	51		1	177	34
10～12	241			1	10	5	3	37			142	43
12～14	209			1	14		2	37			127	28
14～16	201			1	23	3	6	30		1	105	32
16～18	197			3	21	2	1	40	1	3	107	19
18～20	166			2	9			27			125	3
20～22	151				6		2	20	1		111	11
22～24	107				3			15	1	1	82	5

(7)曜日別救急出場状況

事故種別 曜日別	計	火 災	自然 災害事 故	水 難事 故	交 通事 故	労働 災害事 故	運動 競技事 故	一 般負 傷	加 害	自 損行 為	急 病	そ の 他
合計	1,919	1		10	117	16	15	319	4	8	1,239	190
日	287	1		3	14		5	52	1		193	18
月	318			1	18	2		51	1	2	212	31
火	243			1	10	6		47		1	153	25
水	264			2	12	1	2	34			186	27
木	280			1	18	2	3	48		4	166	38
金	256				24	4	2	38	1	1	152	34
土	271			2	21	1	3	49	1		177	17

(8) 覚知別救急出場状況

覚知別	事故種別	計	火災	自然災害事故	水難事故	交通事故	労働災害事故	運動競技事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計		1,919	1		10	117	16	15	319	4	8	1,239	190
専用電話 (119)		895			1	14	2		151		2	682	43
携帯電話 (119)		455			5	52	8	14	102	1	1	269	3
その他 (119)		179					3		23		1	97	55
加入電話 (固定)		289			2	39	1		30	2	4	123	88
加入電話 (携帯)		70			1	7	1	1	10	1		48	1
駆け付け		13					1		1			11	
その他		18	1		1	5			2			9	

(9) 医療機関別搬送状況

医療機関区分		事故種別		計		急病		交通		一般負傷		その他	
				うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外
合 計				1,828	152	1,172	13	123	16	303	6	230	117
救急 医療 機関	計			1,821	152	1,168	13	123	16	302	6	228	117
	国・公立			121	121	7	7	3	3	3	3	108	108
	公 的			908	3	638		48		149		73	3
	私 的	病 院		781	17	520	3	66	7	148	1	47	6
		診療所		11	11	3	3	6	6	2	2		
その 医療 機関	その他												
	計			7		4				1		2	
	国・公立			1								1	
	公 的												
	私 的	病 院		1								1	
計		診療所		5		4				1			
	その他												
	計			1,828	152	1,172	13	123	16	303	6	230	117
	国・公立			122	121	7	7	3	3	3	3	109	108
	公 的			908	3	638		48		149		73	3
その 場 他所	私 的	病 院		782	17	520	3	66	7	148	1	48	6
		診療所		16	11	7	3	6	6	3	2		
その 場 他所	その他												
	計												
	防災ヘリ												
その 場 他所	その他												
	計												

(10) 傷病程度・年齢別搬送状況

事故種別 年齢・程度別		計	火 災	自然災害 事故	水 難 事 故	交 通 事 故	労働災害 事故	運動競技 事故	一般負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	計	1,828	1		8	123	17	15	303	4	4	1,172	181
	死 亡	53			4	3			5			40	1
	重 症	549	1		1	21	5	4	119		1	272	125
	中等症	597			1	27	7		75		3	436	48
	軽 症	629			2	72	5	11	104	4		424	7
	その他												
新生児 生後 28日未満	計	3											3
	死 亡												
	重 症	2											2
	中等症	1											1
	軽 症												
	その他												
乳幼児 生後 28日以上 満7歳未満	計	49			1	7			9			29	3
	死 亡												
	重 症	2							1				1
	中等症	21				1			2			16	2
	軽 症	26			1	6			6			13	
	その他												
少 年 満7歳以上 満18歳未満	計	55				3		11	9	1		28	3
	死 亡												
	重 症	9				1		2				3	3
	中等症	10							3			7	
	軽 症	36				2		9	6	1		18	
	その他												
成 人 満18歳以上 満65歳未満	計	368			4	57	12	3	45	2	4	205	36
	死 亡	5			3	1						1	
	重 症	70				5	5	1	11		1	21	26
	中等症	115			1	16	3		11		3	73	8
	軽 症	178				35	4	2	23	2		110	2
	その他												
老 人 満65歳以上	計	1,353	1		3	56	5	1	240	1		910	136
	死 亡	48			1	2			5			39	1
	重 症	466	1		1	15		1	107			248	93
	中等症	450				10	4		59			340	37
	軽 症	389			1	29	1		69	1		283	5
	その他												

(11) 応急処置状況

事故種別 応急処置区分	計	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他
応急処置対象人員	1,828	1,181	103	339	261
計	6,679	4,402	427	1,023	827
止 血	35		5	26	4
固 定	82	1	34	28	19
人工呼吸	7	6		1	
心臓マッサージ					
心肺蘇生	53	40	2	6	5
酸素吸入	259	171	9	11	68
気道確保	81	60	2	11	8
保 温	31	25	2	1	3
被 覆	65	3	11	45	6
在宅療法継続	25	19		2	4
血圧保持					
除 細 動	1	1			
静脈路確保	32	25		3	4
薬剤投与	20	15		2	3
血糖測定	31	27		3	1
その他の応急処置	770	506	39	139	86
血圧測定	1,754	1,123	119	292	220
聴診器による聴取	563	433	46	54	30
血中酸素飽和度測定	1,767	1,128	121	293	225
心電図	1,103	819	37	106	141

(12) 特定行為の処置状況

年 別 処置区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
対 象 人 数	25	23	36	51	41
気 道 確 保	8	8	5	6	5
気 管 挿 管	1				2
除 細 動	4	2	1		1
静脈路確保	20	23	34	48	40
薬剤投与（アドレナリン）	6	3	3	11	16
薬剤投与（ブドウ糖）		3	8	8	4
血糖測定		12	24	16	31

※ 対象人数と処置数は必ずしも一致しません。

2 救急講習

年別	区分	計		上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
		回数	延べ人員	回数	延べ人員	回数	延べ人員	回数	延べ人員
平成26年		51	1,395	1	28	I 13	452	27	836
						II 10	79		
平成27年		82	2,115	1	20	I 17	633	50	1,204
						II 14	258		
平成28年		89	1,772	1	16	I 19	567	42	842
						II 27	347		
平成29年		76	1,806	1	19	I 14	434	47	1,209
						II 14	144		
平成30年		71	1,561	1	18	I 15	335	45	1,083
						II 10	125		

3 救 助

(1) 過去5年間の救助出動状況

年別	区分	事故種別	計	火	交	水	風	機	建	ガ	爆	そ
				災	通	難	水	械	物	ス	発	の
				故	故	事	害	による	等による	ス	事	事
				故	故	故	害	事故	事故	事故	事故	事故
平成26年	出動件数		33	1	27			2				3
	活動件数		14	1	11			1				1
	救助人員		15	1	12			1				1
平成27年	出動件数		31		21	4		1				5
	活動件数		15		10	1						4
	救助人員		15		10	1						4
平成28年	出動件数		30		23	3						4
	活動件数		11		8	0						3
	救助人員		12		9	0						3
平成29年	出動件数		22		11	2						9
	活動件数		7		4	0						3
	救助人員		8		5	0						3
平成30年	出動件数		25		14	5				1		5
	活動件数		14		9	3				0		2
	救助人員		18		12	3				0		3

(2) 事故種別・出動車両等の活動状況

車両等区分 事故種別		計	救 助 工 作 車	消 防 ポン プ 自 動 車	は し ご 付 消 防 車	化 学 車	指 揮 車	救 急 車	ヘ リ コ プ タ ー	そ の 他	消 防 団 車 両
計	出動車両	78	23	13			2	32	1	7	
	活動車両	38	9	6				17	1	5	
火 災	出動車両										
	活動車両										
交通 事故	出動車両	43	14	7				20		2	
	活動車両	25	7	4				12		2	
水 難 事 故	出動車両	15	4	3				5		3	
	活動車両	8	1	1				3		3	
風 水 害 等 自 然 災 害	出動車両										
	活動車両										
機 械 に よ る 事 故	出動車両										
	活動車両										
建 物 等 に よ る 事 故	出動車両										
	活動車両										
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動車両	3	1	1				1			
	活動車両										
爆 発 事 故	出動車両										
	活動車両										
そ の 他 の 事 故	出動車両	17	4	2			2	6	1	2	
	活動車両	5	1	1				2	1		

消 防 団

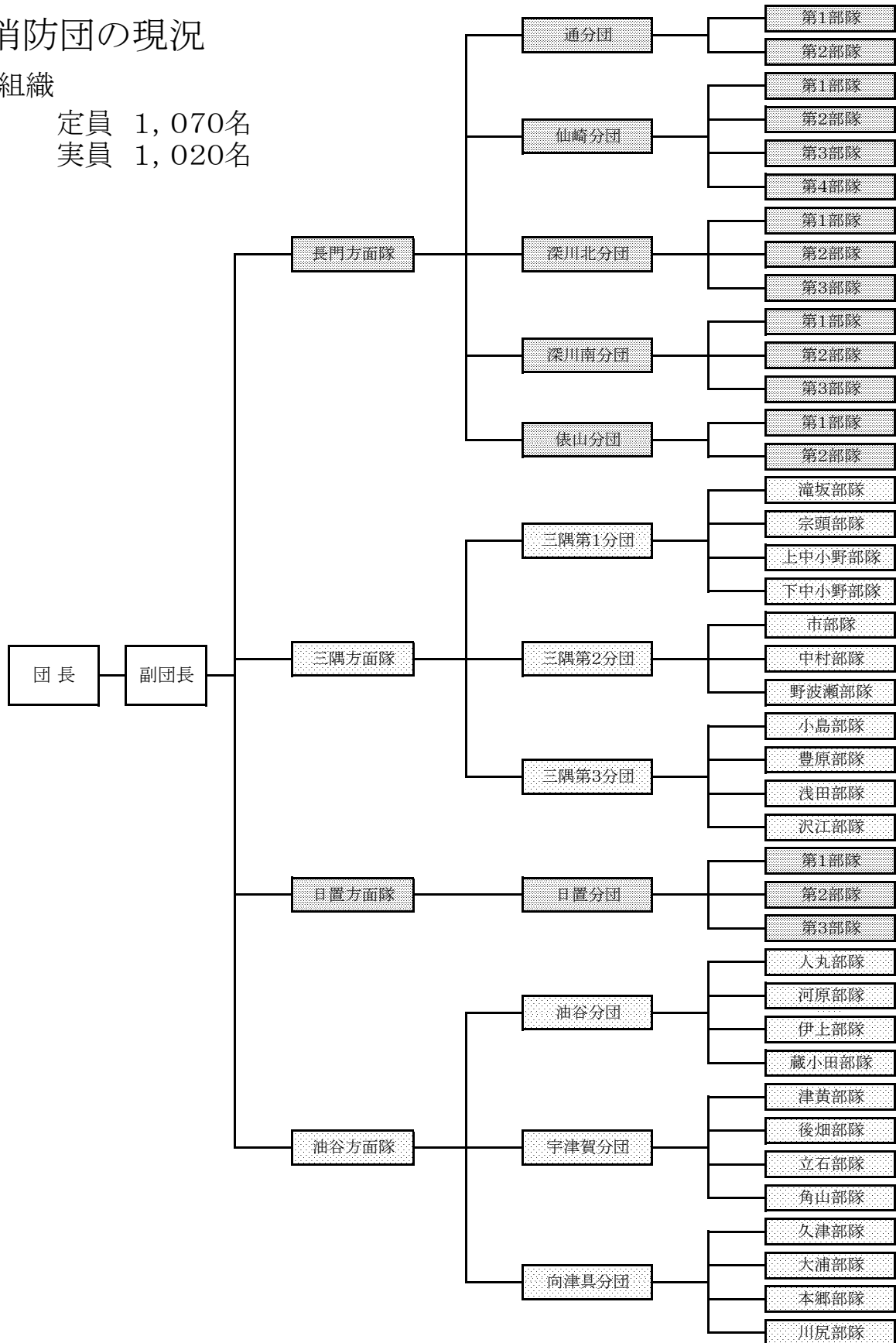
平成31年4月1日現在

1 消防団の現況

(1) 組織

定員 1,070名

実員 1,020名



(2) 部隊別団員数と保有機材

平成31年4月1日現在

人員機材 所 属			階 級 別 消 防 団 員 数									保 有 機 材				
			団 長	副 団 長	方 面 隊 長	分 団 長	副 分 団 長	部 隊 長	副 部 隊 長	班 長	団 員	消 防 ポン プ	自 動 車	小 型 積 力 車	ン ブ 積 載 車	小 型 動 力 車
方面隊	分団	部 隊	長	長	長	長	長	長	長	長	員					
長 <																

(3) 年齢・階級別団員数

平成31年4月1日現在

区分 年齢別	小計	うち女性	団長	副団長	分団長	副分団長	部隊長	班長	団員
18歳未満	0								
18歳	0								
19歳	2								2
20歳	1								1
21歳	1								1
22歳	1								1
23歳	8								8
24歳	13								13
25歳	14								14
26歳	10							1	9
27歳	12							1	11
28歳	9							1	8
29歳	14						1	1	12
30歳	15								15
31歳	18							2	16
32歳	19						1	2	16
33歳	19							1	18
34歳	20						1	1	18
35歳	33							5	28
36歳	35						1	5	29
37歳	54						1	8	45
38歳	36							14	22
39歳	26	1					1	2	23
40歳	63	1					4	26	33
41歳	37				1		5	11	20
42歳	52						10	9	33
43歳	46						5	12	29
44歳	35	1				1	5	6	23
45歳	39				1	2	3	6	27
46歳	34	1					2	5	27
47歳	33					1	5	10	17
48歳	27							7	20
49歳	27						4	9	14

区分 年齢別	小計	うち女性	団長	副団長	分団長	副分団長	部隊長	班長	団員
5 0 歳	29						4	5	20
5 1 歳	23					1	3	6	13
5 2 歳	15						2	4	9
5 3 歳	19						4	3	12
5 4 歳	25				1		4	8	12
5 5 歳	19					1	3	5	10
5 6 歳	17			1		2	1	3	10
5 7 歳	15				2		1	2	10
5 8 歳	16				2		4		10
5 9 歳	7				1	2			4
6 0 歳	10			1			2	1	6
6 1 歳	14			1	2	1	1	1	8
6 2 歳	8						1	2	5
6 3 歳	6						1	3	2
6 4 歳	7					1			6
6 5 歳以上	37		1	3	2		2		29
合計	1,020	4	1	6	12	12	82	188	719
うち女性									4

※方面隊長は副団長欄、副部隊長は部隊長欄に含む

※平均年齢42.77歳

2 消防団員の処遇

(1) 団員の報酬及び費用弁償

平成31年4月1日現在

階 級 \ 区 分	報 酬 (年額)	出動手当 (回) ※	警 戒 (回)	訓 練 (回)	機械 整備手当
団 長	91,000	7,000	3,300	3,300	月額1台当たり3,500円の定額に、部隊団員数に100円を乗じた額を加算した額
副 団 長	64,000	7,000	3,300	3,300	
方 面 隊 長	64,000	7,000	3,300	3,300	
分 団 長	46,000	7,000	3,300	3,300	
副 分 団 長	33,000	7,000	3,300	3,300	
部 隊 長	30,000	7,000	3,300	3,300	
副 部 隊 長	27,000	7,000	3,300	3,300	
班 長	24,000	7,000	3,300	3,300	
団 員	20,000	7,000	3,300	3,300	
機 能 別 団 員	10,000	7,000	3,300	3,300	

※出動時間が3時間未満は、4,200円

(2) 団員在籍年数調

平成31年4月1日現在

年 令 \ 階 級	本部	長門方面隊	三隅方面隊	日置方面隊	油谷方面隊	計
5年未満		75	43	17	50	185
5～10年未満		74	41	21	50	186
10～15年未満		81	37	13	41	172
15～20年未満		80	40	12	39	171
20～25年未満		48	27	15	29	119
25～30年未満		46	8	12	37	103
30年以上	3	36	7	6	32	84
人 数	3	440	203	96	278	1020

(3) 出動状況

回 数 \ 種 別	火災	風水害	搜索	特別警戒	訓練	その他	計
出 動 回 数	16	4	2	2	15	4	43
出 動 人 員	715	18	34	1,046	997	1,038	3,848